

早稲田大学理工学術院／創造理工学部 社会文化領域  
法学分野 教員公募要領

1. 募集分野： 法学。科学技術との関連で研究教育の実績がある方が望ましい

2. 採用人数：1名

3. 採用資格

教授、准教授、専任講師、准教授（テニュアトラック）または講師（テニュアトラック）

※いずれの資格で採用となるかは、研究業績および教育実績に基づく総合的な判断により、内定通知の際に提示します

4. 勤務形態：常勤

5. 任期

(1) 教授、准教授または専任講師の場合：任期の定めなし（※資格にかかわらず満70歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません）

(2) 准教授（テニュアトラック）または講師（テニュアトラック）として採用の場合：

- ・当初3年の任期付で採用し、任期3年目に行われる中間審査の結果により、2年間の再任が認められることがあります。再任後2年目に行われる最終審査により適格と判断された場合は、任期満了後、任期の定めのない専任教員として採用されます
- ・最終審査で不合格となり、本人より申請があった場合に限り、テニュアトラック教員としての採用時から5年経過後に、さらに2年の任期で再任用（更新）を認める場合があります
- ・中間審査および最終審査では、職位に照らして、教育・研究活動の実績と領域運営への貢献について評価します（詳細は別途専任採用基準書に定め、採用時まで説明します）
- ・資格にかかわらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合があります。また、満70歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません

6. 担当予定科目

理工系3学部全18学科向けの複合領域科目（いわゆる一般教育科目）に関する講義、演習、卒業論文指導（「社会文化領域コース」における研究・卒業論文指導）、初年度導入教育科目、大学院の共通科目等。（※これらの科目のうち Semester あたり計4コマ以上担当）

7. 職務内容

「6. 担当予定科目」以外に、以下の業務に従事していただきます

- ・個別の研究活動や組織的研究活動への参画、その他研究に関する業務

- ・その他、大学運営に関する業務（教授会や各種委員会への参画、入試関連業務等）

## 8. 待遇

- ・勤務時間：所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制（みなし労働時間：1日8時間）を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする
- ・給与・諸手当：本学の規程による
- ・通勤費：本学の規程による
- ・退職金：教授、准教授、専任講師として採用の場合は、本学規程により支給する  
准教授（テニュアトラック）、講師（テニュアトラック）として採用の場合は支給しない。  
ただし、引き続き専任教員となった場合、専任教員としての退職金計算における在籍期間は、テニュアトラック教員として嘱任した日から起算する
- ・休日：土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く
- ・休日の振り替え：業務上やむをえない事情により休日に勤務させる必要が生じた場合、休日を振り替えることができる
- ・休暇：労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日
- ・社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する

## 9. 就業場所：原則として早稲田大学西早稲田キャンパス

### 10. 着任時期：2023年4月1日

#### 11. 応募資格

- (1) 理工系学部・大学院において、法学の研究教育を行うことの意義について十分に理解しており、かつ、それらに熱意をもって取り組めること
- (2) 特定の実定法の範囲にとどまらず、科学技術と法に関する諸課題に対して、新たな視座を切り開き得る可能性をもった研究教育に取り組めること
- (3) 大学における法学関連科目の教職歴を有すること
- (4) 博士の学位を有すること、または同等の学識・業績を有すること
- (5) 講義・演習および学内諸業務に支障のない日本語能力を有すること
- (6) 学内の教職員等と協力しつつ、大学運営に積極的に貢献できること

#### 12. 提出書類

※ 以下の提出書類のうち、(1)(2)(3)(4)(5)(8)の電子ファイルを以下の URL からアップロードしてください。(3)については、PDF ファイルにしてアップロードしてください。  
なお、書籍の場合は、任意の1章以上を選んで PDF 化してください（奥付も含めてください）。(6)(7)については「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便またはそれに準ずる方法で送付してください。

アップロード先 URL : <https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=zXqr2SxpYbaJ5rbr9It6Cg>

- (1) 履歴書（所定の書式を用い、写真（データ可）を添付のこと）
- (2) 教育研究業績書（所定の書式を用いること。業績には通し番号を付け、査読付きの業績については通し番号を○で囲むこと）

※上記の(1)(2)については、必ず以下の URL より本学書式を取得のうえ、記入後は PDF 形式に変換してください。

<https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment>

- (3) 主要業績3点の実物またはその写し。日本語以外の論文には日本語のレジюме（400字以内）を添えること。
- (4) 「これまでの研究・教育の概要」（日本語 1,200 字以内）
- (5) 「理工学術院に着任後の研究・教育について」（日本語 1,200 字以内）
- (6) 学部の卒業証明書、および大学院の卒業または修了（または単位取得退学等）証明書
- (7) 博士または修士の学位を有する方は、学位取得証明書（学位を外国で取得するなどして、証明書の取得が困難な場合は、学位記の写し）
- (8) 応募者について所見を述べる方（2名）の氏名・連絡先（所属等・電話番号・電子メールアドレス。様式自由）

※証明書以外の書式は A4 横書きで統一してください。

13. 応募締切： 2022 年 7 月 29 日（金）必着（日本時間）

14. 選考方法

(1) 書類選考

書類選考を通過された方には電子メール（もしくは郵送）にて通知します

(2) 面接選考

2022 年 9 月 10 日（土）（予定）

面接選考においては、研究・教育内容等のプレゼンテーションおよび質疑応答を行う場合があります（対面で実施する際の旅費は応募者の自己負担となります）

15. 書類の送付先および問い合わせ先

〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 社会文化領域 連絡事務室

E-mail: [kobo@div.sci.waseda.ac.jp](mailto:kobo@div.sci.waseda.ac.jp)

※12. 提出書類の(6)(7)については、「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便またはそれに準ずる方法で送付してください

※ 持ち込みは受け付けません

※ 応募書類は返却いたしません

その他：

- (1) 応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません
- (2) 早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しております。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています
- (3) 適任者がいない場合、本公募での採用を見送る場合があります
- (4) 選考内容・結果に対する問合せには応じません

以上